



湯田小学校だより



平成30年1月9日
1月号
山口市立湯田小学校

新年あけましておめでとうございます

「戌(いぬ)」年とは

「戌」の本来の読み方は、「ジュツ」だそうです。部首は戈(ほこづくり)で、もとは刃物で作物を刈り、ひとまとめに締めくくる様子、つまり「収穫する」ことを意味する会意文字です。

「酉」年は「実り・収穫」の年でしたが、「戌」年は、「収穫後」の年になります。収穫を終えても、更なる恵みを求め、枯れてしまわず成長する良い一年にしたいものです。そのためには、前向きに地道な努力を重ね、新しい目標に向かって「チャレンジ」することを、心がけたいですね。



しめ飾り

冬休みの間、特に、年末年始には学校に訪れる人も少なく、静かな湯田小学校でした。そのため、目にされる方はほとんどいなかったと思われませんが、湯田小学校の玄関先には、地域の方に作っていただいた立派なしめ飾りが、静かな学校を見守っていました。



このしめ飾りは、5年の米作りのお世話もされた塩見さんが作ってくださったものです。毎年、湯田地域交流センターで行われる「三世代交流・しめ飾りづくり」(主催：湯田地区青少協)で、地域の方が作ってくださいます。この日には、米作りの田んぼを貸して下さっている伊藤さんも説明をされていました。

さて、次の地域行事は、13日(土)に行われる「三世代交流・七草がゆ・どんど焼き」(山口市児童文化センターグラウンド)です。11時から行われますので、正月飾り、しめ飾り、書き初めなどを持ち寄ってご参加ください。また、七草がゆもふるまわれますので、お腕とお箸もご用意ください。(雨天：七草がゆのみの開催)

昨年度の様子→



人権教育参観日・講演会

2学期末にご案内しましたが、今年度の人権教育講演会の講師は、ウォーター・アーティストとして県内各地で活動されている堀川玄太さんとお母様の堀川貴美子さんです。ウォーター・アートとは、路面にほうきや霧吹きを使って、水で絵を描くパフォーマンスだそうです。講演会の中では、このパフォーマンスも見せていただきます。ぜひとも、ご参加ください。

堀川玄太さんのWEBサイト → <http://waterart-genta.com/blog/post-1002.html>